

# 天然アユを名田庄に！

## － 榎谷川魚道群から考える －

建設コンサルタンツ協会

CPD


南川は、『釣り人が選んだ天然アユののぼる 100 名川』として全国的に知られています。


その一方で、数多くの河川工作物(落差工等)により、河口から源流域までの連続性が確保されておらず、天然アユの遡上は困難な状況にあります。


しかしながら、これまでも榎谷川をはじめとする河川では、遡上回復に向けて落差工が改修され、魚道が整備されています。その結果、魚類の上下流への移動の回復が確認されるようになってきました。

この勉強会では、榎谷川を含めた南川全体に生き物のあふれる昔の姿に戻すため、まず、榎谷川の現状について学びます。

里川を地域の財産としてとらえ、天然アユを南川上流域である名田庄にまで遡上させるためにも、住民、技術者、研究者が力を合わせる第一歩を踏み出しましょう。

 日時：平成 27 年 10 月 18 日 (日)  
13:30～16:30

 会場：おおい町里山文化交流センター  
南川支流 榎谷川

 参加費：無料

 定員：40名

 日程：

13:00～ 受付

13:30～13:40 趣旨説明

13:40～14:00 現地見学場所の説明

14:00～15:10 現地見学・・・榎谷川魚道群

15:10～15:30 榎谷川魚道群の設置について

15:30～16:00 魚道の設置効果について

16:00～16:20 榎谷川の自然再生について

16:20～16:30 閉会挨拶

福井工業高等専門学校准教授 田安正茂

福井県立大学准教授 田原大輔

福井県建設技術研究センター主任研究員 流 守博

福井県小浜土木事務所 多田茂生

福井県立大学准教授 田原大輔

里山ねっこ代表 萩原茂男

若狭河川漁業協同組合増殖委員長 小松輝治

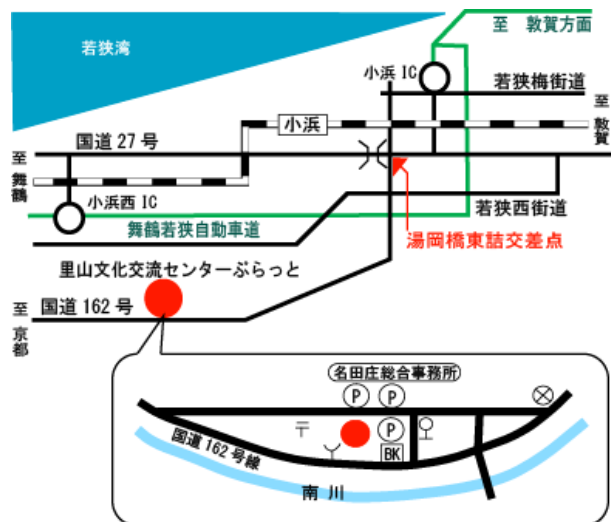
福井工業高等専門学校名誉教授 廣部英一

■ 集合

場 所 : おおい町里山文化交流センター  
 所在地 : 福井県大飯郡おおい町名田庄久坂 3 - 2 1 - 1  
 T e l : 0 7 7 0 - 6 7 - 3 2 5 0  
 交 通 : J R 小浜駅から流星館行きバス「総合事務所前」下車  
 舞鶴若狭自動車小浜 I C から車で約 2 5 分

■ 見学

場 所 : 南川支流 榎谷川魚道群 (ホテルの里 上流域)  
 所在地 : 福井県大飯郡おおい町名田庄榎谷  
 交 通 : 集合場所よりバスなどで移動します。



申込み・問合せ

■ 申込方法

(公財) 福井県建設技術公社ホームページよりお申込みいただくか、  
 下記の参加申込書に必要事項を記入し、おおい町里山文化交流センター (Fax : 0770-67-3251) にご提出ください。

■ 申込期限

平成 2 7 年 1 0 月 9 日 (金) まで

■ 問合せ先

福井工業高等専門学校 環境都市工学科 (担当 : 田安)  
 Tel&Fax : 0778-62-8300 Email : tayasu@fukui-nct.ac.jp

その他

- 現地見学を伴うため、動きやすい服装、長靴、雨具など各自ご用意ください。
- 雨天決行としますが、荒天の場合は中止とし、当日連絡させていただきます。
- 受講証明書 (CPD) が必要な方は、(公財) 福井県建設技術公社ホームページから受講証明書をダウンロード・印刷・記入のうえ、当日ご持参ください。

応用生態工学会福井 平成 27 年度 地域勉強会 参加申込書

氏 名					
所 属 部 門	① 行政	② 学校	③ 企業	④ 団体	⑤ 個人
所属名または住所					
連 絡 先	T E L :		F A X :		
	E - m a i l :				